

製品名: ENT2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85540**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	ENT2
別名	DER12; ei-type; HNP36; Nucleoside transporter; SLC29A2
遺伝子 ID	3177.0
SwissProt ID	Q14542
免疫原	ヒト ENT2 の合成ペプチド

背景

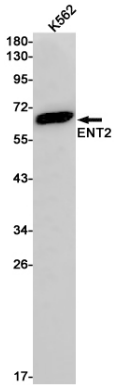
プリン、ピリミジンヌクレオシド、およびプリン塩基ヒポキサンチンの平衡輸送を媒介する。SLC29A1 と比較して、ニトロベンジル

チオイノシン (NBMPR) 、ジピリダモール、ジラゼプ、ドラフラジンによる阻害に対する感受性は非常に低い。

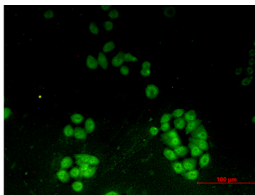
研究分野

-

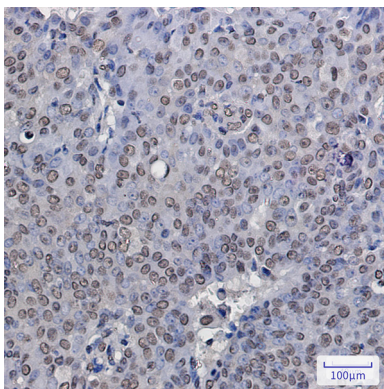
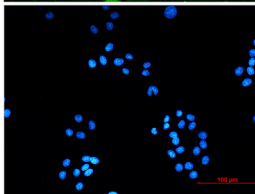
画像データ



ENT2 抗体を使用した K562 溶解物中の ENT2 のウエスタン プロット分析。



ENT2 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の ENT2 (緑) の免疫細胞化学分析



ENT2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。